

令和元年 11 月 22 日

世界で活躍できる研究者戦略育成事業に採択

広島大学は文部科学省「世界で活躍できる研究者戦略育成事業」に全国で 2 機関のうちの 1 つに採択されました。

本事業は、我が国の研究生産性の向上を図るため、国内の研究者育成の優良事例に海外の先進事例の知見を取り入れ、世界トップクラスの研究者育成に向けたプログラムを開発することとしています。世界のトップジャーナルへの論文掲載や海外の研究費獲得等に向けた支援体制など、研究室単位ではなく組織的な研究者育成システムを構築し、優れた研究者の戦略的育成を推進する大学・研究機関への支援を目的としています。

広島大学を代表機関とする本申請は、本学を中心として地域貢献を目指す中国・四国地域の他大学と課題認識を共有しつつ連携して提案する取組であり、これまでの科学技術人材育成コンソーシアム構築事業等により培われた実績を踏まえた発展が期待できます。加えて、プログラムに具体性があること、人事制度改革も含めた意欲的な計画であることも評価され採択に至りました。

(内容)

「世界で活躍できる研究者戦略育成事業」

- ・ 申請件数 6 件 → 採択 2 件 (広島大学 (代表機関) のほか、京都大学)

代表機関	広島大学
プログラム名	地方協奏による世界トップクラスの研究者育成
総括責任者	学長 越智光夫
共同実施機関	山口大学、徳島大学、愛媛大学

【お問い合わせ先】

学術・社会連携室
企画推進部門 小左古 学
TEL:082-424-5860 FAX:082-424-6990

世界で活躍できる研究者戦略育成事業

地方協奏による世界トップクラスの研究者育成

— 多彩な分野において国際共同研究の要となる人材を育成 —

研究者育成プログラムの開発

3I (Innovative, Influential, Impactful) 研究者の育成プログラムの開発及びITシステムの構築。

育成対象: テニユアトラック教員(TT教員)

育成開始5年以内に**レベルA**を、
10年以内に**レベルS**を目指す。

各種研修, 各種機会の提供,
メンタリング, マッチング等の支援。

D生をRA/TAとして雇用。

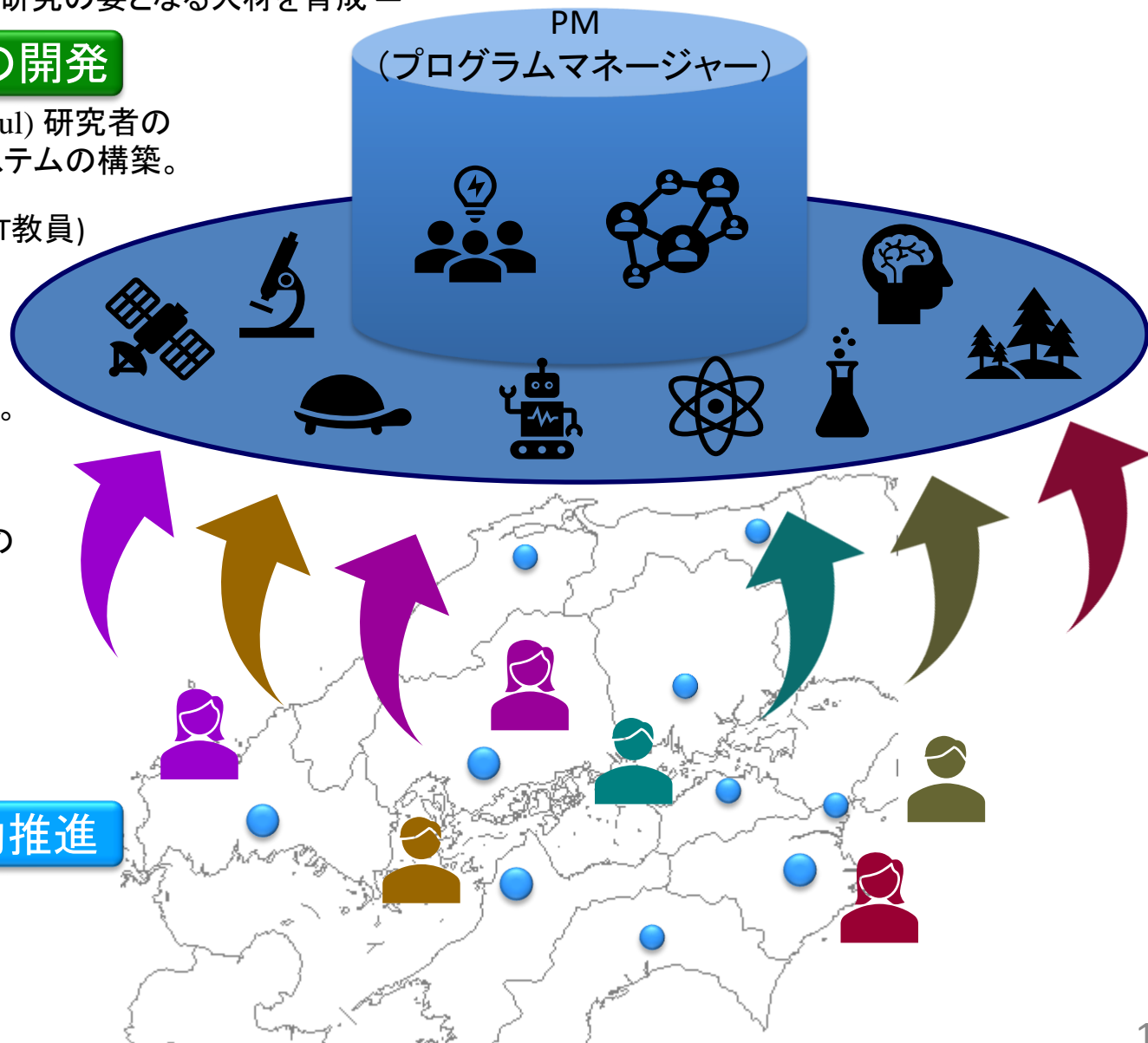
⇒最先端の研究と国際的な活動
を経験させることにより, TT教員の
さらに次の世代を育成。

世界で活躍する若手研究者の
ための指標構築

研究設備・機器の共用

若手研究者の国際活動推進

若手研究者の
国際間交流の加速,
国際ネットワークの質的強化,
国際共同研究の活性化。



研究者育成プログラムにおける能力開発プロセス

